

大水害と社会インフラ事故から何を学ぶのか

Focusing on severe disasters and social infrastructure accidents

日時 2023年 6月 15日 (木) 10:00-16:30

会場 政策研究大学院大学 × Zoom

激甚化する豪雨災害や老朽化が進む社会インフラに適応可能なマネジメント方策のあり方について研究をしている政策研究大学院大学 (GRIPS) と、水関連災害とそれらのリスクマネジメントに関する研究開発、人材育成や、情報ネットワークの構築に取り組んでいる土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM) は、協力してこれらの研究を進めています。今回は、社会インフラ総合マネジメントフォーラムの初回として、大水害と社会インフラ事故の事例を取り上げて、それを基に今後の流域治水のあり方や求められるメンテナンスに関して議論をします。



2019年台風19号による千曲川の決壊

落橋したポルチェベール高架橋

プログラム

- 開会・挨拶(10:00~10:20)
政策研究大学院大学 学長 大田弘子
土木研究所ICHARM センター長 小池俊雄
国土交通省 技監 吉岡幹夫氏
東日本旅客鉄道株式会社 副社長 伊勢勝巳氏
- Session 1 (10:25~12:30)
インフラクライシスをどう乗り越えるか~インフラ事故と求められるメンテナンス~
講演「迫りくる橋の老朽化~イタリア・ポルチェベール高架橋落橋事故と妙高大橋の劣化~」
睦好宏史氏
パネルディスカッション
パネリスト: 家田仁・野澤伸一郎氏・三木千壽氏
モデレーター: 桜木洋子氏
- Session 2 (13:45~16:15)
気候変動と大水害~パキスタンの大洪水とわが国の流域治水のあり方~
講演「パキスタンにおける2022年と過去の洪水の概要と原因」 Malik氏
「パキスタンにおける洪水対策」 Shah氏
「パキスタンにおける2010年の洪水と2022年の洪水の比較」 Haren氏
パネルディスカッション
パネリスト: 大原美保氏・知花武佳氏・中北英一氏
モデレーター: 鈴木博人
- 閉会
政策研究大学院大学 特別教授 家田仁

講演

睦好宏史 埼玉大学名誉教授
Khalid Mahmood Malik パキスタン気象局洪水予測部門長
Syed Salman Shah パキスタン・シンド州災害管理局長
Hote Hassan Haren GRIPS・ICHARM 博士課程学生

パネルディスカッション

家田仁 × 野澤伸一郎 × 三木千壽
政策研究大学院大学特別教授 東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター所長 東京都市大学学長
桜木洋子(株)エイト日本技術開発 上席技師長
大原美保 × 知花武佳 × 中北英一
東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授 政策研究大学院大学教授 京都大学防災研究所所長

鈴木博人 政策研究大学院大学教授

日時: 2023年6月15日(木) 10:00 - 16:30
会場: 政策研究大学院大学(東京都港区六本木7-22-1)
オンライン会場はZoomで、定員を超える対面会場希望は、オンライン参加となります。
言語: Session 1は日本語のみ、Session 2は日本語と英語(同時通訳あり)
対象: 行政機関・企業実務者、大学・研究機関研究者
参加費: 無料
申込: 下記のURL又は右記QRコードの登録フォームから申込
(https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_zHkn-odASj60ULaGNJU0Kw#/registration)
問合せ: h-suzuki@grips.ac.jp(事務局)

